

第3回五霞町立学校のあり方検討会会議録

新型コロナウイルス感染及び拡散防止の観点から、紙面による意見交換を行っておりましたが、県の対策 Stage が緩和されたことに伴い、5人程度のグループに分かれて、3密を避けながら分散型で開催いたしました。

日 時 1グループ 7月14日(火)午後1時15分～
2グループ 7月14日(火)午後6時～
3グループ 7月15日(水)午後6時～
4グループ 7月17日(金)午前10時～

場 所 五霞町中央公民館 青少年研修室

出席者 五霞町立学校のあり方検討会会員 19名
教育委員会 教育長 事務局職員 6名

- 1 開会
- 2 協議事項
 - (1) 目指す子供像・期待すること
 - (2) 魅力ある学校に（思い・考え方）
 - (3) 統合について
 - (4) 小中一貫教育について
 - (5) スケジュールイメージについて
 - (6) （仮称）準備委員会で検討すべきこと
 - (7) 疑問点
- 3 閉会

1. 目指す子供像・期待すること

○まとめ

学力の保証を前提としつつ、思いやり、優しさ、自主性、コミュニケーション力などの内面の成長への期待が大きい。

○主な意見

- ・思いやり、優しさ、自主性
- ・かしこく、強く、郷土愛
- ・友達との人間関係を上手に築けるとよい。
- ・コミュニケーションを上手にできるようになる場があるとよい。
- ・子供が自主的に活動できる学校がよい。
- ・教職員との信頼関係を築きやすい学校

2. 魅力ある学校に（思い・考え方）

○まとめ

- ・子供たちが毎日行きたくなる学校。
- ・地域・親にとっても魅力があり、幅広い世代に愛される学校。

○主な意見

- ・子供たちが毎日生き生き元気に通える学校
- ・学校が楽しい・行けることがうれしい学校
- ・ステイタスを持たせる学校づくり・誇りをもって通える学校
- ・五霞町に住んでもらえるような教育の在り方。若い世代に魅力があるように。
- ・五霞町の中学校に通う子が多くなる。

- ・魅力ある学校＝特色ある学校
- ・いじめのない学校
- ・自校給食。アレルギー対応
- ・ICT 教育
- ・皆で行事等活動することで教職員と児童生徒の繋がりが強くできるとよい。
- ・文化祭が楽しい。
- ・地域の方と一緒にできる行事があるとよい。
- ・学童保育が学校施設で受けられる。
- ・フリースクール
- ・クラブ活動の誘致
- ・部活の選択肢が増やせる。

- ・将来の選択肢が増やせる。

○考慮すべき意見

- ・魅力ある学校について分かりやすい説明が必要
- ・どんな子になってもらいたいかが重要。統合した方が良い教育環境になるのならよい。

3. 統合について

○まとめ

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・小学校を統合し、特色ある魅力的な学校を目指すことについては賛成。・中学校との連携の在り方については、連携して教育活動を行うことは概ね賛成。・現在の五霞中学校敷地、五霞西小学校敷地を利用することが望ましい。 |
|---|

○主な意見

- ・統合して特色（魅力）ある学校づくり。若い人に住んでもらえる。
- ・統合する。保護者の間でも、小学校の統合を望む声多い。
- ・統合は必要。小学校だけではなく、中学校も一緒にして、一つの学校にした方がよい。
- ・統合して、町外の学校に行かせない学校に。
- ・担任が子供一人ひとりに関わる余裕が持てるといい。
- ・統合すべき。人数が多い方が、社会性、協調性がある子になる。
- ・統合すべき。人が多い方が、多くの意見を聞くことができる。少子化の進行、人口増加の見込みがない。
- ・現在の五霞中学校敷地、五霞西小学校敷地を利用することが望ましい。
- ・単学級の不安を解消してほしい。
- ・少ない人数だと比べる相手が少ない。
- ・現状維持のメリットが見いだせない。

○考慮すべき意見

- ・スクールバスを含めて通学方法の検討。
- ・なるべく早く統合してほしい。
- ・統合すべきだが、現状維持してほしい人の意見も尊重して、課題への対策を実施すべき。
- ・各校廃校に対し、教職員、子供のモチベーションをどう保つか。
- ・小規模の良さを生かしてほしい。

4. 小中一貫教育について

○まとめ

「小中一貫型小学校・中学校」と「義務教育学校」については、第4回検討会で情報を共有、整理する。

○主な意見

- ・義務教育学校のメリットは、9年間じっくりと学習できること。
- ・小中一貫教育で未来に向けて教育を考える。
- ・五霞町の規模で小中一貫教育ならば、少人数で手厚い指導が受けられる。
- ・教科担任制により専門の先生から授業を受けられるのはよい。
- ・ICT化を踏まえて小中一貫で重点的に。
- ・県内では、児童生徒が自分でカリキュラムを立て、自主的に活動している学校もある。
- ・義務教育学校ならば、時間・授業配分により中学校の先生が実際に小学校で教えることはできる。

○考慮すべき意見

- ・義務教育学校だと、6年生になった時の最上級生としての自覚が薄くなる。
- ・新しいやり方は子供たちの成長に合うのか。
- ・義務教育学校だと、小中一貫型小学校・中学校と比べ教職員数が少なくなる。
- ・教員が減り、教員の負担が増えると子供への対応面で不安がある。
- ・町が講師を増やすなどする場合、予算面の不安がある。できるのか。
- ・義務教育学校になると、PTA活動や役員はどうなるのか不安がある。

5. スケジュールイメージについて

○まとめ

- ・小学校はなるべく早く統合したほうがよい。
- ・拙速に決めるのではなく、更に1年程度は協議する時間が必要ではないか。
- 等の様々な意見がある。

○主な意見

- ・スケジュールもあるので、決定内容に合わせていけたらいいのではないか。
- ・もう少し計画を煮詰めて、1年ずらして実行してもよいのではないか。
- ・保育園・幼稚園児がいる保護者は、学校の統合の時期がいつか気になっている。
- ・時間は、思っていたよりもかかると感じた。
- ・コロナ禍での学校の在り方について

- 建設工事は、設計予算等、スケジュールイメージのとおりで事務が間に合うのか。
- 閉校後の敷地や建物は、避難場所や有料での貸し出しなど、活用方法も同時に考える必要がある。

6. 疑問

○まとめ

疑問点について、第4回検討会で情報を共有、整理する。

- 先生の人数は、現状と統合した場合でどう変わるのか。
- 小中一貫と義務教育学校との制度の違いが分からない。定義、メリット、デメリット。具体的に。
- 中1ギャップはそれほど大きい影響があるのか。

第3回五霞町立学校あり方検討会での感想・ご意見について

※各グループでの会議終了時に、各会員にご記入いただいた感想・ご意見です。

1 グループ

- ・今後のスケジュールイメージが示されましたが、最初にこの図で見通しをもってから検討会を進めてはどうかと思います。
- ・統合については、東西小を合わせる形で話し合いをすすめていかないと少子化のグラフで示されたように数年後に対応できないと思いました。
- ・たくさんの資料があるため、検討会の中では、絞って話し合うと深まると思われます。
- ・自己紹介をする時間がなかったので、卓上に氏名、所属が分かる物があったらよかったと思いました。
- ・雰囲気は、とても話しやすかったです。
- ・明確な議題が少し足りなかったような…
- ・現場の先生方の意見が聞けてよかったです。
- ・事務局からの説明が長すぎるのでは。
- ・出席したが、あまり自分の考えを言う機会がなかった。
- ・アンケートの結果については、すでに見て感想も提出してあるので、説明はもっと簡単で良いと思う。
- ・統合を前提として、それまでにどのようなことをやっていかなければならないかを考え、実行していくべきだと思う。
- ・意見を言える雰囲気の人数だと思います。
- ・コロナで会議が出来なかった分残念でした。
- ・皆さんの考え方が理解できます。
- ・統合は喫緊の課題だと思います。
- ・「統合」をすること⇒「東小学校がどうなるのか？」
子ども達、教職員のことあまり考えが至っていなかったなと反省。
どうフォローして、どうモチベーションを維持していくのかは、確かに大切です。
- ・学力についてどう高めていくのか、もう少し先生方のお話や教育委員会の方向性・考え方を知りたいです。

2 グループ

- ・ハードも大切だが、ソフトも大切。せっかく新しい制度にするのですから、ハード、ソフトともに充実したものを希望します。
- ・未来の日本・五霞町を担う子ども達に、町の予算を積み上げてください。
- ・同じ議案の内容を4回に分けて行うことは大変ですが、ありがとうございます。
- ・個人的には小中一貫型（小学校・中学校）がよいと思います。節目は多い方がよい。
- ・施設（お金）の問題は、義務教育学校と同じではダメなのかと個人的には思いました。

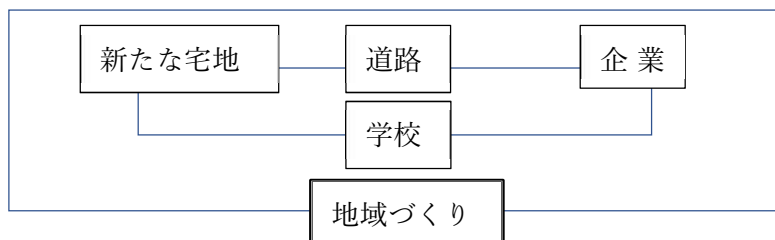
- ・本日出た意見をまとめた先を考えるのが大変だと思いますが、お願いします。
- ・会議時間を日中より 18 時以降にさせていただいたので参加しやすい。
- ・会議は、少数の方が話しやすい。

3 グループ

- ・(現状→統合) 切り替えの時には、その時そこにいる子ども達、先生方、保護者の方、それぞれが大変だと思います。
- ・明るい未来へと進むための統合ですが、なるべくストレスのないように、事前に可能な限りの対策を練った上で対応すべきと考えます。
- ・特に、中学校 3 年生は受験を控え、心身共に不安定な時期です。そこに、統合のための準備に先生方が労力を割かなければならないとなると、プラスαの業務が増え、日常に支障が出てくるのでは、と心配です。現場の先生方の意見を十分に取り入れつつ、極力負担をかけない方法で統合を実施できたらいいなと思います。
- ・具体的にどうすれば良いのかは分かりませんが…先生方が楽しく教育に向き合える環境づくりが大切だと思います。
- ・義務教育学校と小中一貫教育、デメリットやメリットはあるが小学校の統合は必要だと思うので、このグループメンバーが同意見で良かった。
- ・保護者の立場から考えるとこんなに時間と話し合いが必要であるということが分からなかった。なるべく早く、よく協議し、開校できるといいと思います。
- ・今日の会議に参加して、小学校の統合は当然のように考えていたが、中学校になると、色々問題が生じることが改めて分かり、悩んでいる状態です。
- ・統合に当たり、準備期間がかなりかかることも本日知ることができたので、できたら令和 4 年度位には統合実現に進めていけたらよいのではと思いました。

4 グループ

- ・なかなか人口が増えない中、子ども達がどのような学校を望み地域を望んでいるのか、私達大人の考えが大切な事がこの会議を通じ強く考えさせられました。
- ・魅力ある学校は誰しも望んでいる所です。
- ・地域的には私は大変良い所と考えています。まだまだ支え合いもある地域と思っています。
- ・是非皆さんの知恵を拝借し一緒に考え、常に前進ある学校である事を願っています。
- ・まちづくりと一体となってやるべき。町長部局との連携がよく分からない。



- ・人口減少に対応しただけの話合いにしかになっていないので、五霞の将来の可能性を見据えた会議にするため、町全体のプロジェクトにしてください。
- ・それぞれの立場で思う事があると思いました。
- ・今の状況では大変かも知れませんが、多くの意見を聞いて町民が納得する良い形で進めていってほしいと思います。
- ・専門家を入れるべき。
- ・通いたくなる学校を作らないと、生徒も増えない。
- ・人口の減る中での統合で、10年後にはまた1クラスになってしまうのでは？
- ・予算はあるのか。
- ・フワッとしたまま統合してしまいそう。
- ・小さな町の「特色ある学校」を再構築してほしい。
- ・国、地方、財政の厳しい折、現在ある建物を有効に活用してほしい。